

2 各生第 40 号  
令和 2 年 8 月 3 日

介護保険事業者 各位

各務原市生涯現役促進協議会  
会長 浅野 健司  
(会長印省略)

「シニア向けインターンシップ」受入意向調査について（照会）

拝啓 盛夏の候、貴社ますますご繁栄のことと心からお喜び申し上げます。

さて、私ども各務原市生涯現役促進協議会は、市内企業の人手不足の解消と、高齢者が働くことを通じて地域と繋がり、活力ある生涯現役社会が実現されることを目指し、各務原市、各務原商工会議所、各務原市シルバー人材センター、各務原市金融協会を構成団体として設立され、高齢者と企業の就労マッチングを支援する取り組みを行っております。

この度、当協議会において、各務原市内の介護保険事業者を対象にシニア人材の更なる活用を推進すべく「シニア向けインターンシップ」の導入を検討しております。

つきましては、「シニア向けインターンシップ」の実施の希望、興味をお持ちの場合は、別紙「シニア向けインターンシップ受入意向調査票」に必要事項を記入の上、令和 2 年 8 月 31 日（月）までに当協議会へ FAX 又は電子メールにてご連絡ください。

記

- 1 場 所 介護事業者が指定する施設
- 2 対 象 者 市内在住、概ね 55 歳以上で介護業界での勤務に興味のあるシニア
- 3 主な内容 (実施例、1 日あたり 3～5 時間程度)
  - 1 日目 : 事業所説明、介護保険制度説明
  - 2 日目 : 現場実習
  - 3 日目 : 現場実習、職員交流

※日数や内容については、事業者において対応できる範囲で実施が可能
- 4 役割分担 介護事業者 : プログラムの企画・構成／受入れ事業所調整 等  
生涯現役促進協議会 : 企画・構成に関するサポート、PR と参加者募集
- 5 配布資料 ・シニア向けインターンシップの概要  
・シニア向けインターンシップ意向調査票

## ～ シニア向けインターンシップのご提案（介護事業所版） ～

### 1 ねらい

人材不足が続いている介護業界において、貴重な戦力として期待できるシニア（55歳以上のセカンドキャリア）を対象に実践的な職業体験ができるインターンシップ制度を導入し、介護に対するマイナスイメージの払しょくを図り、就業促進につなげる。

【背景】 コロナ禍の影響から全国レベルで有効求人倍率が大きく下がる中、各務原市内介護業関連も下がってはいるものの高い倍率が継続している。

【課題】 当協会の人材バンクへの登録者は332名（6月末時点）を数えるが「医療・福祉・介護業」への就労希望者は14名（約4%）と非常に少ない。一方で企業見学会への参加者・参加後の就業者数は他業種と比較して低くはない。介護業界へのイメージ・知識不足などから就労希望のシニアは多くないが、現在の就労環境や仕事理解が進めば就労するシニアが一定数存在する可能性がある。

【アイデア】 見学会から一步進めた「シニア向けインターンシップ」で知識+就労体験の機会を提供する。

### 2 期待される成果

- ・求職者の不安や先入観を和らげる。
- ・人材不足解消に一助とつながることが期待できる。
- ・戦力としての見極めができる。

### 3 シニア向けインターンシップ 実施スキーム

期間中の賃金は有償・無償の定義はしていませんが、基本無償であることを想定。

